

HARVARD

世界トップ
レベルの大学の
(ハーバード&MIT)
授業・キャンパス体験
& 新島襄ゆかりの地
ボストン・
アーモスト

2018年3月21日(水)~3月30日(金) 10日間





プログラムの内容

- 【研修期間】 2018年3月21日(水)～3月30日(金)
 【研修先】 ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学・アーモスト大学
 【対象年齢】 中学1年生～3年生
 【募集人員】 30名(先着順)最少催行人数16名様
 【研修費用】 お一人様 495,000円(27人以上の場合)
 (暫定) 553,000円(21人以上の場合) 573,000円(16人以上の場合)
 ※研修費には、往復の航空券、行程表記載の授業料、滞在費、食費、アクティビティ費、引率者同行費用が含まれます。
 燃油サーチャージ、国内空港使用税、海外傷害保険、ESTA申請料は含まれません。

参加者の
英語力は
問いません

日数	日数	現地時刻	行程	宿泊	朝食	昼食	夕食
1	3/21 (水)	14:35 15:55 18:30 18:20	JL3006便 伊丹発 成田着 JL008便 成田空港発～ポストン国際空港へ ポストン国際空港到着(同日着) ホテルに移動後ホテルにてオリエンテーション	機内	x	x	機内/ ホテル
2	3/22 (木)	午前 午後	ハーバード大学にて英語特別授業 (ハーバード大学生講師による英語授業) ハーバード大学キャンパスツアー ハーバード自然史博物館見学 ハーバード大学特別講義(ハーバード大学教員又は研究員による) ハーバード大生協にて自由行動 トリップリーダーによる英語コミュニケーションクラス	ホテル	o	各自	o
3	3/23 (金)	午前 午後	ハーバード大学にて英語特別授業 (ハーバード大学生講師による英語授業) ハーバードビジネススクール特別講義 ブルデンシャルタワー&コプリエショッピングセンターにて自由時間 オールドサウスチャーチ訪問 トリップリーダーによる英語コミュニケーションクラス	ホテル	o	各自	o
4	3/24 (土)	午前 午後	ハーバード大学にて英語特別授業 (ハーバード大学生講師による英語授業) フリーダムトレイル、プライベートツアー 「アメリカ建国の物語を史跡探訪を通して学ぶ」 ポストンハーバー見学「新島襄先生の歴史をたどる」 トリップリーダーによる英語コミュニケーションクラス	ホテル	o	各自	o
5	3/25 (日)	午前 午後 夜	レッドソックス球場(フェンウェイパーク)・クインシーマーケット ポストン美術館訪問・館内ツアー ポストンシンフォニーオーケストラ演奏会(予定)	ホテル	o	各自	o
6	3/26 (月)	午前 午後	ハーバード大学にて英語特別授業 (ハーバード大学生講師による英語授業) ハーバード大学生とパネルディスカッション ハーバード大学にて英語特別授業・プレゼンテーション パネル参加大学生と共に夕食会 トリップリーダーによる英語コミュニケーションクラス	ホテル	o	各自	o
7	3/27 (火)	午前 午後	MIT大学特別講座(MIT大学研究員による) MIT大学キャンパスツアー MITミュージアム・研究所訪問 トリップリーダーによる英語コミュニケーションクラス	ホテル	o	各自	o
8	3/28 (水)	終日	アーモスト大学見学	ホテル	o	各自	o
9	3/29 (木)	午前 13:20	トリップリーダーによる研修のまとめと修了証授与式 ホテルチェックアウト JL007便 ポストン国際空港発～成田空港へ	機内	o	機内	機内
10	3/30 (金)	16:00 18:25 19:50	成田空港到着、大阪へ JL3007便 成田発 伊丹着、解散 お疲れ様でした!	-	-	-	-

※天候や現地の受入状況により上記日程の内容・時間・条件が変更になることがあります。
 ※現地時刻はフライトスケジュールや現地の都合により変更になる場合があります。成田⇄伊丹は伊丹⇄羽田⇄成田とバス移動になることがあります。
 ※航空会社は予定となりますので他の航空会社になることがあります。研修費用は暫定のものとなります。
 ※昼食は大学内のカフェテリアまたはフードコートなどでトリップリーダーの指示の下とさせていただきます。

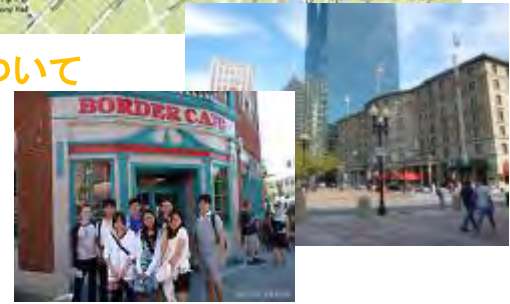


ボストン、それはアメリカが誕生した町 Boston, The Birthplace of America



City of Boston and Cambridge ポストンとケンブリッジについて

- ・17世紀にイギリスから入植した清教徒達により設立されたアメリカ建国の歴史の中心地。
- ・Capital of Higher Education of the World (世界の高等教育の首都) 市内とその周辺に約60の大学があり、25万人の大学生が暮らす街。
- ・“教育のテーマパーク”と称されるケンブリッジ市にはハーバード大学とMITのキャンパスがあり、中心地のハーバードスクエアには両大学学生達が通うファッション店、カフェ、レストランが軒を並べる



訪問する大学の紹介



Harvard University ハーバード大学

- ・創立1636年 全米最古の高等教育機関
- ・アメリカ東部の名門私立大学で構成されるアメリカ東部のアイビーリーグ(8大学)の筆頭大学
- ・オバマ大統領、ケネディー大統領など現在まで7名の大統領を輩出
- ・ノーベル賞受賞者76名を数える名実ともに世界最高峰の大学(多くの世界ランキングで第一位)
- ・41の専攻分野を有するハーバードカレッジ(学士課程)と、政治、行政、経済、法学、医学など9つの専門大学院(修士号、博士号)による総合大学



Massachusetts Institute of Technology マサチューセッツ 工科大学(MIT)



Amherst College アーモスト大学

- ・創立1821年 教養学部中心のリベラルアーツカレッジ
- ・全米リベラルアーツ大学部門ランキング第1位に何度も選ばれているトップスクール
- ・徹底した少人数教育(学生1600人に対して教授数300人、全授業の89%が受講生数10人以下)
- ・卒業生の大学院進学率80%以上
- ・学生1人当たりの寄付金総額世界1位
- ・卒業生4名がノーベル賞受賞
- ・同志社大学創始者新島襄先生を始め、宗教家内村鑑三や、アメリカ大統領、メルリンチ、スタンダード・オイル創業者など数多くの著名人を輩出

- ・創立1865年 科学技術の発展と共にその歴史を築く
- ・ノーベル賞受賞者77名(2010年時点)
- ・世界の最先端の研究機関、産学の連携を通し、多岐に渡る技術発展に貢献している
- ・理科系専攻分野の他、人文系分野も世界トップクラスの総合大学
- ・4年制学士課程学生数-約4,200人、大学院生数-約6,000人、総計1万人の学生と1000名の教授陣
- ・研究と実践的な実験による学習の実践、世界中のエリートが集う



これが世界の頂点だ！

“世界の超一流に触れる貴重な体験が、あなたの未来を刺激する”



ハーバード大学内の英語コミュニケーションクラス

世界のトップスクールで学ぶハーバード生が同志社中学の生徒の皆さんに英語をわかりやすく楽しく教えてくれます。英語力に関係なく、英語を話すためのコツや考え方を丁寧にレッスンしてくれます。



ハーバード大学研究員による特別講義

世界最高峰のハーバード大学は科学分野でも最先端の研究を行っています。本特別講義では、ハーバード大学の教室で同志社中学の生徒様のためにハーバード大学の現役講師がわかりやすく所属する研究室の最先端の研究について説明し質問にお答えします。



ハーバード大学説明&キャンパスツアー

大学のスタッフや大学生による大学説明やキャンパスツアーを通して、ハーバードがなぜ世界最高峰であり続けているのか、その理由を探ります。ハーバード大学ロゴ入りグッズをお土産に購入できる大学生協でも自由時間を設けています。



MIT大学研究員による特別講義

世界のサイエンス系大学のトップスクール、MITの研究員による特別レクチャー。この特別講義はMITの教室でコンピューター、機械工学、生物学、物理などの分野から選ばれた現役講師が最先端の彼らの研究を、中学生にもわかりやすく説明します。



MIT大学説明&キャンパスツアー

大学のスタッフや大学生からMITの過去、現在、未来について説明を受け、参加生からの質問に答えます。キャンパスツアーは、MIT学生が、ユニークなデザインで、また最先端の研究が行われているということで有名な各校舎を案内します。また、大学ロゴ入りグッズなどを購入できるMITの生協(Coop)にも立ち寄ります。



パネルディスカッション

世界のトップスクールで学ぶ大学生達は、どのような中学・高校時代を過ごし、今何を考えどのような大学生活を送っているのか、卒業後の計画や夢を持っているのか、ハーバード大学生とのパネルディスカッションや夕食を通してカジュアルな雰囲気の中で楽しく語り合う、かつ参加生徒の将来を刺激する有意義な時間になることでしょう



ここが安心!!

・全行程にトリップリーダー(ディレクター及びTESOLスペシャリスト)がついて、参加生徒の皆さんを指導します。
毎日の英語コミュニケーションクラスでは翌日の特別講義、アクティビティなど関連したトピックを英語で考え準備します。またその日の研修内容の振り返りを行います。

・海外研修引率経験のある留学ジャーナルのスタッフ(留学経験者)が同行します。(同志社中学校の先生も同行予定です)





多彩なアクティビティー内容の紹介



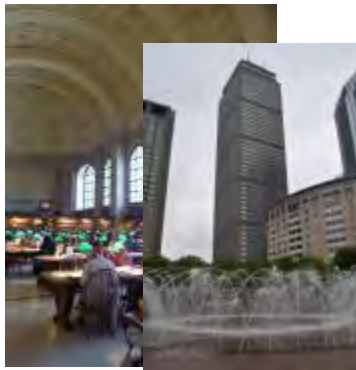
MITミュージアム・MIT大学ツアー

MITの創設以来、発明・開発された様々な機会やテクノロジーが展示されているMITミュージアム。MITメディアラボの研究者による特別授業、MITキャンパス内の研究室等の見学、プログラム、世界最先端のイノベーションが生まれる所を現場で体験します。



ボストン美術館見学

世界トップクラス的美術館 膨大な所蔵品とその質の高さは世界中の人々を魅了して止まない。ゴッホ、モネ、ゴーギャンなどのロマン派のコレクションや日本美術品のコレクションは世界最高峰の水準。特に日本美術品のコレクションは初代東洋美術館長、岡倉天心によって収集が始められ、国宝、重要文化財に指定されるに値する名品ばかり。見所をツアーガイドと共に回ります。



ボストン観光名所探訪

ボストン公立図書館...全米最古の本格的公立図書館。建物自体が第一級美術建築として高い評価を得ています。プルデンシャルスカイウォークと、ショッピングモール...ボストン市街地中心街にある市内最大のショッピングモールと高層ビル。展望台からはボストン・ケンブリッジ市を一望できます。



オールドサウスチャーチ

ボストンでも有数の歴史ある教会です。ボストンは150年前に新島先生がアメリカに初めて上陸した場所。ハーデー、新島先生ともゆかりの深い教会です。



ハーバードビジネススクールでの特別講義

世界最高峰のハーバード大学はビジネススクールとしても有名です。本特別講義ではハーバードビジネススクール在学中の日本人大学院生からビジネススクールでの研究や中学時代の学びがどのように今につながっているかを中学生向けに講義してもらいます。



フェンウェイパーク見学ツアー

2013年ワールドシリーズの覇者ボストンレッドソックスの本拠地、フェンウェイパークは大リーグ最古の野球場。見学ツアーでは、大リーグの歴史と共に歩んだ野球場のインサイドを見学します。



ボストンシンフォニーオーケストラ

ボストン交響楽団はアメリカマサチューセッツ州のボストンを拠点に活動するオーケストラである。シカゴ交響楽団、ニューヨーク・フィルハーモニック、クリーヴランド管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団と並びアメリカの5大オーケストラの1つとして知られ、人気の高い交響楽団。(予定)



アメリカ独立史跡探訪&新島襄先生の歴史をたどる

ボストンはアメリカ人にとっては、京都のようなアメリカのふるさと。特にアメリカ独立の舞台となった街です。本研修ではアメリカがどのようにして誕生したのか、当時の人々の暮らしぶりや、史跡をたどりつつ学びます。また新島襄先生のボストンでの歴史をたどります。

研修に参加した人の感想

初めての海外で、まだまだ英語力が不十分でしたが、この研修を終えてもっと英語を勉強したいと実感するようになりました。

ハーバード生とのディスカッションで、自分の考えた質問にも意味が通じ真剣に答えてくれたときや、大学での特別授業などで英語が聞き取れない時に聞き取りやすいように表現してもらい、内容を理解できた時はとても嬉しかったです。

将来は海外に出て日本文化を世界に発信していきたいと思いました。

ハーバード、MITで本物の講義と特別授業を受けたことはとてもすごい経験でした。他にもアーモスト大学(同志社との関係)、ボストン(アメリカの歴史)なども知ることができました。ハーバード大学生による英語クラスは最初はとても緊張しましたが、自分の下手な英語も聞き取ってくれて、しっかりと授業を行ってくれてアドバイスももらいました。プロバスケットボールの観戦はとても迫力があり、本場アメリカの雰囲気飲み込まれました。

クラスディスカッション、日常会話で英語をたくさん使いました。それで分かったことは、自分の英語力の低さと少しは自分の英語が通じるということです。

この10日間の研修はとても有意義な時間でした。皆さんもぜひ参加してみてください。

はじめは緊張していましたが、親切なトリップリーダーや、友達と一緒にだったのでフレンドリーなアメリカの人達との交流にもすぐに慣れ日に日に質問力が上がりました。

さすががトップレベルの大学は、キャンパスや学生の意識が違わとすごく刺激を受けました。将来、外国の大学に行くことも目標になりました。

研修参加者の写真

(同志社中学1～3年生参加)



旧ハーディ家訪問
(新島襄ゆかりの地)



BOSTON市内観光



ボストン美術館



ハーバード大学
キャンパスツアー



BOSTON市内観光



ボストンレッドソックス
フェンエイパーク球場



ハーバード大学
自然博物館



ハーバード大学
ビジネススクール訪問



ハーバード大学特別授業

MIT特別授業

アーモスト大学

- ・特別講義
- ・同志社大学生との交流



アーモスト大学見学

ハーバード大学訪問



NBAバスケットボール試合観戦
ボストン・セルティックスVSシカゴ・ブルズ



楽しく食事



ハーバード大学生との
パネルディスカッション

★ここがお勧め ポイントまとめ

- ①ハーバード大学&MIT大学のキャンパス体験！
- ②世界トップレベルの大学生との交流を図り友達になろう！

- ③世界トップレベルの大学特別講座が受講できる！
- ④新島襄ゆかりの地ボストンでの滞在を満喫！
- ⑤アメリカの歴史と文化を学ぼう！
- ⑥同志社の原点、アーモスト訪問！

01.

世界のトップレベルの大学ハーバード大学とマサチューセッツ工科大学(MIT)の特別授業を体験し、ハーバード大学生との交流を図ります。「どのように考えるか?」「掘り下げて考える力=クリティカル・シンキング」をプログラムを通して学べるようにしています。

02.

トリップリーダー(ディレクター・TESOLスペシャリスト)及び現役ハーバード大学生講師による英語特別授業・コミュニケーションクラスでは、研修中の特別講義やアクティビティに関連したトピックを英語で考え、その考えを効果的に英語で表現する方法を学びます。

03.

本研修では参加生に卓越した英語力は求めず、むしろ、現在の英語力でも自己の考えをある程度表現することに重点をおいています。またアメリカの歴史にふれ、同志社の原点であるアーモスト大学への訪問も組み込んでいます。【参加者の英語力は問いません。】

予定宿泊 ホテルについて

ボストン市内にあるホテル
(現在調整中の為、後日お知らせ
します)



<昨年利用したホテル>ボストン市内にある2階建てのホテルです。地下鉄グリーンラインのCoopley駅に近く、便利です。朝食はすべてホテルで食べることになります。お部屋は基本的に2人1部屋となります。

※各部屋はツインベッドルーム、研修生2名(同性)とします。同室ご希望の方がいる場合は申込書に記載してください。※利用ホテルは同クラスで変更になる場合がございます。※夕食はレストラン又はホテルとなります。

※研修費用については弊社ご紹介の「研修費サポートプラン」を利用して分割払いすることも可能ですので、別途ご相談下さい。

株式会社留学ジャーナルご旅行条件(抜粋)

お申込の前に必ず旅行条件書(全文)をお読み下さい。

ここに記載したご旅行条件は弊社旅行条件の一部です。ここに定めた事項については別途お渡りする旅行条件書、最終日程表、並びに弊社旅行約款によります。

①この研修プログラムは、株式会社留学ジャーナル(東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル6階 観光庁長官登録旅行業第1695号。以下「当社」といいます)が企画し募集する企画旅行で、旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行約款(以下「旅行契約」といいます)を締結することになります。

②旅行契約の内容は、募集チラシ、本旅行条件書、出発前にお渡しする最終旅行日程表及び当社募集型企画旅行契約約款によります。詳細につきましては別途お渡りする旅行取引条件書を必ずご確認ください。

●旅行のお申し込みと旅行契約の成立:当社所定の申込書に所定の事項を記入のうえ、期日までに旅行代金全額を所定口座へご入金ください。

●**料金に含まれるもの:**国際線航空運賃(全行程エコノミークラス)、研修地で行われる英語レッスン代、日程表記載のアクティビティ、現地手配費用、ホテル宿泊費(二人部屋)、日程表記載の食事代、引率スタッフ同行費用

●**料金に含まれないもの:**成田空港施設使用料、ボストン空港施設料、燃油サーチャージ費、海外旅行傷害保険料、傷害・疾病に関する医療費等、超過手荷物料金、伊丹空港とご自宅間の日本国内移動費や宿泊費、個人的費用(お小遣い、クリーニング、電話、電報、郵便、外食代等)、渡航手続費用(パスポート印紙代等)、ESTA代理申請料(4320円)、ESTA申請料(1500円・変動有)

●**取消料** ①旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降31日目にあたる日まで...旅行代金の10%

②旅行開始の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日~3日目にあたる日まで...旅行代金の20%

③旅行開始日の前々日から旅行開始の前日...旅行代金の50% ④旅行開始後又は無連絡不参加...旅行代金の100%

●**旅行条件・旅行代金の基準** 本旅行の募集日と旅行代金の基準日については、平成29年9月1日とします。

同志社中学校

🇨🇦 WYP (World Youth Program) カナダ・ホームステイ語学研修



研修のねらい

- ✓ カナダのホームステイで多様な文化の違いを体験する。
- ✓ 語学学校で北米の生きた英語に触れる。
- ✓ 何事にも積極的に取り組み、新たな環境に対応できる力をつける。

期間 ▶ 2019年3月21日(木) 出発～3月31日(日) 帰国

場所 ▶ カナダ・ブリティッシュコロンビア州 《バンクーバー》

研修先 ▶ バンクーバーインターナショナルカレッジ Vancouver International College

■ WYP プログラムの特徴 ■

同志社中学生徒用に作られた特別クラス(Aコース、Bコース)のいずれか選べる。
Aコース:『勉強集中』他の国からの留学生と共に勉強するインターナショナルクラス。
Bコース:『アクティビティ充実』午前は学校でレッスン、午後は街の散策や課外活動。

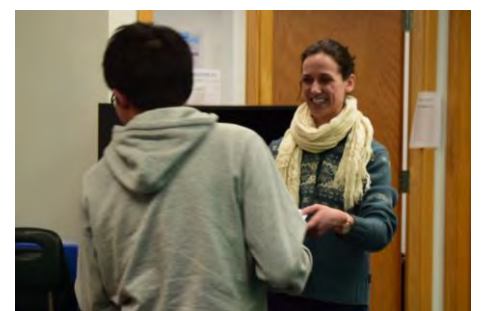
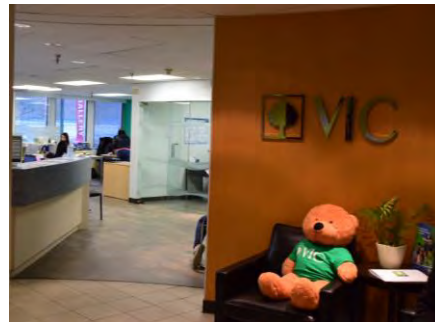


ロプログラム内容

1. 国際ユースプログラム/WYP(World Young People)プログラムとは:
同志社中学校の企画案をもとに、ヒラタ・アンド・アソシエイツ(株)と Vancouver International College が受注を受け運営を行うホームステイ・語学研修プログラム。研修を通じて様々な分野での『国際都市バンクーバーの特色』に触れる機会を持つ。また、『なぜ英語を勉強する』のかを肌で感じ、多様な価値観や文化に触れる。
2. 対象:
同志社中学校 中学2年生～中学3年生
3. 2019年春期研修地:
カナダ西海岸の国際都市バンクーバー
バンクーバーは英国エコノミスト誌が行う調査で世界の最も住みやすい街として常に上位の高い評価を受ける。また、カナダ英語の美しさは素晴らしく、北米のニュースキャスターがカナダ出身者の多いことでも有名。
4. 英語研修プログラム
英語研修は、内容の異なる A コースと B コースを準備。下記“コースについて”、研修スケジュール参照。各コースとも実践的な学習を Vancouver International College(以下、VIC)で行う。
5. 研修準備講座
参加生徒は、出発までに出発前オリエンテーションを兼ねた「研修準備講座」を受講し、海外滞在に向け事前に備える事ができる。研修中に、自分で適切に考え、行動することの重要性も講座を通じて学ぶ。
6. AコースとBコースについて
(1)Aコース General English & Electives * 中学2年生～3年生対象 ◎ 定員:約15名
基本的に、午前・午後(午後は3時30分まで)VICにて、英語学習に集中するコース。
クラスメートは世界からの留学生となるインターナショナルクラス。英語レベルによってクラス分け。総合的に英語を学習するクラスと、自分の興味に応じた選択授業で学習する午後のクラスの組み合わせ。英語で英語を学ぶダイレクトメソッドに触れ、またクラスメートと英語でコミュニケーションを取る。自主的にバンクーバーエリアを散策することも可能。
選考方法: 筆記テスト、面接(10月末頃 予定)
※基本的に上級学年を優先し、英検取得状況、筆記テスト、面接の総合的な評価による選考を行います。
(2)Bコース English & Activity Program * 中学2年生～3年生対象 ◎ 定員:約20名
基本的に、国際ユースプログラム参加生徒のための特別英語クラスを午前中に開校し、午後は、授業で習った英語を実践するアクティビティを行う同志社中学校のための特別クラス。アクティビティはテーマと目標に応じ、バンクーバーの様々な地域を訪れる課外活動が中心。
選考方法: 抽選
※定員を超えた場合は、基本的に上級学年を優先し、抽選を行います。
7. 宿泊について
宿泊は全てホームステイ: 2人1家庭、または1人1家庭
ホストファミリーとの交流を通じて異文化を体験し、会話や異文化理解の経験を積む。

□研修先 Vancouver International College(VIC)

Vancouver International College(以下、VIC と呼ぶ)は 2000 年設立のランゲージスクール。カナダ・バンクーバー ダウンタウンの中心に位置しグランビル駅から徒歩 3 分の非常に恵まれた立地。毎年入学待ちが出るほど評判の学校で、特にスピーキングを伸ばしたいという方にお勧め。コース内容は様々で、中でも人気の発音矯正は専門の先生が生徒 1 人 1 人をチェックして細かく指導。校内では特に厳しい英語オンリーポリシーがあり、少人数制を徹底したクラスで短期間で効率よく英語力を伸ばす事が出来る。クラスサイズは最大 12 名という少人数制が特徴的。また VIC では、ディレクターの長谷山茂雄氏を含め 2 名の日本人スタッフが常勤し、生徒さんを様々な面でサポート対応。校内で何か困ったことがあれば長谷山氏に相談することが出来る。



Haseyama Shigeo <Vancouver International College Director>

東京都出身

日本大学国際関係学部を卒業後、日本国内で会社に就職。その後、1999 年に語学学習のためにカナダ、バンクーバーに留学。語学学校卒業後、カナダ移住を決意。のちに永住権取得に成功。 Vancouver International College の創設スタッフとなり、今現在は、VIC にてマーケティング・ディレクターとして勤務。自身が経験した語学トレーニングの内容を学校のプログラムにもできるだけ盛り込んでいる。



長谷山 茂雄 氏

□ホームステイ・食事について

多民族国家のカナダでは多文化・多国籍を認め合うことが最も重要とされています。特に大都市であるバンクーバー(研修地)では人種・文化的背景のことなる様々な人が互いを認め合いながら生活をしています。よって、ホストファミリーとして皆さんを受け入れてくれる家族にはインド系、中国系、韓国系、フィリピン系など様々な異なる背景があり、家族構成や職業も異なります。カナダでは、こういった違いを理解した上でホームステイに滞在することが大切です。家族だけで暮らす家庭に 1、2 名の留学生を受け入れるケースもあれば、大家族、母子家庭、それから留学生を 5 人も、6 人も同時期に受け入れる家庭もあります。そういった場合は様々な人種が集まる“シェアハウス”のような形になることもあります。ですが、どんな家庭に滞在することになったとしても共通して大切なことは“受け入れる”ということであり“共同生活”をすることです。ホストファミリーや他の留学生が、皆さんを受け入れてくれるように、皆さんにも他人を、そしてカナダの文化を尊重し“受け入れる”こと“互いを認め合う”ことの大切さを学び研修を通して大きく成長していただけることを願っています。

ホームステイの心得

- ・ カナダの多民族国家を理解する (様々な人種や家族構成があつて当然)
- ・ ファミリー内のルールを尊重して滞在する (門限、就寝時間、食事 等)
- ・ 家族の一員として“共同生活”する (やってもらって当たり前ではなく、家事のお手伝いをする)
- ・ 自主性と協調性を持つ (異なる食や生活、文化を大いに楽しむ、苦手な食べ物や料理の量に関してなど、我慢せずに伝える)
- ・ 困ったら誰かに相談する (悩み事は抱え込まずに、ファミリーやプログラムスタッフに相談する)

ホームステイに基本的に備わっているモノ
個室、ベッド、机、椅子、クローゼット
バスルーム(共有、シャワーのみが多い)



🇨🇦 カナダの基本情報 🇨🇦

◆ 建 国	1867 年 7 月 1 日
◆ 人 口	約 3,540 万人
◆ 首 都	オタワ
◆ 公 用 語	英語とフランス語
◆ 国 土 面 積	9,970,610 km ² …日本の 26.4 倍、ロシアに次いで世界 2 番目の広さ。
◆ 合 言	東海岸から西海岸まで (From coast to coast)
◆ 国 章	メープルリーフ (楓の葉)
◆ 国 獣	ビーバー
◆ 国 技	ラクロス (夏)、アイスホッケー (冬)
◆ 通 貨	カナダ・ドル…2018 年 8 月 22 日現在で 1 ドルは 93.09 円 (Cash Rate)
◆ 元 首	イギリス国王…現在は、エリザベス女王二世
◆ 政 府	首相…ジャスティン・トルドー (自由党) 2015 年 11 月 4 日 就任
◆ 主 要 産 業	金融、保険、不動産業、製造業、商業



同志社中学校 2019 年春のプログラム A コース(15 名)

【予定 行程表】

日程	現地時間	スケジュール	備考
3/21 (木曜日)	11:35	バンクーバー 到着(JL18) 到着後、空港からダウンタウンへ向かう。ランチはモールのフードコートで購入(自費)。その後、VICにてオリエンテーションを行い、16:00頃、ホームステイ先に向かう。	
3/22 (金曜日)	午前(8:30~12:00) 昼食(12:00~13:00) 午後(13:00~15:30)	特別授業(グループのみ)市内観光	* 8:30AM に学校に登校し、面接を行いクラス分けをする。 9:00AM から特別授業に参加カナダプレイス、オリンピックサイト、ガスタウン
3/23 (土曜日)	終日	自由行動 オプション(希望者のみの)プログラムも準備 <行動範囲等は設定いたします>	
3/24 (日曜日)	終日	自由行動またはホームステイファミリーと過ごす	
3/25 (月曜日)	9:00~12:00:	英語の総合技能を磨く(インターナショナルクラス) * 英語のレベルによってクラス分け	
3/26 (火曜日)	12:00~13:00: 13:00~14:10:	ランチ 選択授業(インターナショナルクラス)	
3/27 (水曜日)	14:20~15:30:	選択授業(インターナショナルクラス)	
3/28 (木曜日)		☆放課後は公共交通機関を利用しバンクーバー市内を自由に散策できます	
3/29 (金曜日)	午前(9:00~12:00) 昼食(12:00~12:40) 午後(12:50~14:00) (14:20~17:30)	インターナショナルクラス お別れ会&卒業式 Tadさんお話 UBC 視察	9:00~12:00 まで授業 ランチ&お別れ会、サーティフィケート(修了書)を渡します Tadさんからの話を学生ラウンジで聞く専用車で UBCに行き、学校を視察
3/30 (土曜日)	10:00 14:10	ホストファミリー宅から送迎車で、バンクーバー空港へ。 バンクーバー 出発(JL17)	
3/31 (日曜日)	16:30 18:25 19:50	成田 到着(JL17) 成田 出発(JL3009) 伊丹 到着後解散	

参考写真



モダンできれいなキャンパス



授業風景



授業風景



皆で卒業式



授業風景



授業風景



ランチタイム



ダウンタウンの様子

Aコース選択クラス 例

AM	月曜日～金曜日	コース内容	
9:00～ 12:00	総合英語 レベル1～7(初級～上級)	- すべてのスキル(文法、リーディング、スピーキング、リスニング、ライティングなど)をカバーする総合英語コース - 毎日宿題が出て、毎週金曜日小テストでしっかり内容を復習	★
	スピーキング&リスニング集中 (中級～中上級)	- スピーキングとリスニングを中心とした総合英語コース - 毎日宿題が出て、毎週金曜日小テストでしっかり内容を復習	★
	プロフェッショナルスピーキング&ライティング (中上級～)	- TOEICのスピーキング&ライティングテスト対策コース - レコーダーなどを使い、文章構成などを徹底的に指導	
	カレッジ準備 (上級)	- リーディング、ライティング、プレゼンが中心のアカデミックコース - 毎日宿題が出て、毎週金曜日小テストでしっかり内容を復習	
PM 1	月曜日～木曜日	コース内容	
13:00～ 14:10	スピーキングクリニック レベル 1～6(初級～上級)	- 話す際の文法などの間違いを先生が丁寧に指摘し訂正する - 毎週、1人1人の生徒さんにコメントを渡し、スピーキングを評価	★
	発音矯正 (初中級～中上級)	- 発音のプロが発音記号を細かく徹底的に指導する - 手鏡を使いながら、1人1人の口の動かし方をしっかりチェック	★
	ビジネス英語 (中上級～上級)	- ビジネス現場に必要なコミュニケーション力、語彙力を高める - 挨拶、電話での対応、交渉、プレゼンテーションなど幅広い内容	
	TOEIC (中級～上級)	- リスニング、ボキャブラリー中心のテスト対策コース - 2週間に1度の模擬テストで、実践感覚を養いその対策も行う	
PM 2	月曜日～木曜日	コース内容	
14:20～ 15:30	コミュニケーションアート レベル1～6(初級～上級)	- 様々な熟語や言い回し、スラングなどを学び、表現力を高める - 学んだ表現を、実践的に練習する	★
	発音矯正(初中級～中上級)	- PM1と同じ内容	★
	発音矯正2 (中級～上級)	- 文章全体のリズムやイントネーションを学ぶ - リンキングなども学び、より自然なスピーキングを身に付ける	★
	ライティング(中級～上級)	- 短文からエッセイまで幅広いライティングスキルを学ぶ	
	医療英語会話(中級～上級)	- 医療現場で使われる表現方法や語彙を勉強し、話す練習をする	

* 全コース選択授業で、英語レベルに応じて希望コースを自由に選択します。

* レベルチェックテストは、出発前に準備講座にて筆記試験、到着後に現地でスピーキングテストを行う予定です。

* 現地の先生がクラス選択をアドバイスしてくれますが同志社中学校生徒に推奨しているクラスは上記の★印です。

* 少人数制(1クラス9名程度、最大12名)のレッスンで、細かくレベル分けされます(8レベル)。

* 上記のプログラム詳細は予告なしに変更する事がございますので、その旨予めご了承下さい。

クラスレベル 例) 2017年度 Aコース参加人数14人

level 1 3人, level 2 5人, level 3 4人, level 4 1人, level 5 1人

同志社中学校 2019 年春のプログラム B コース(約 20 名)

【予定 行程表】

日程	現地時間	スケジュール	備考
3/21 (木曜日)	11:35	バンクーバー 到着 (JL18) 到着後、空港からダウンタウンへ向かう。ランチはモールのフードコートで購入(自費)。その後、VICにてオリエンテーションを行い、16:00 頃、ホームステイ先に向かう。	
3/22 (金曜日)	午前 (8:30~12:00) 午後 (13:00~15:30)	特別授業(グループのみ)市内観光	* 8:30AM に学校に登校。9:00AM から特別授業に参加 カナダプレイス、オリンピックサイト、ガスタウン
3/23 (土曜日)	終日	自由行動 オプション(希望者のみの)プログラムも準備 <行動範囲等は設定いたします>	
3/24 (日曜日)	終日	自由行動またはホームステイファミリーと過ごす	
3/25 (月曜日)	午前 (9:00~12:00) 午後 (13:00~15:30)	語学研修:映画 Granville Island 散策	特別授業:バスでグランビルアイランドに行き課外授業
3/26 (火曜日)	午前 (9:00~12:00) 午後 (13:00~15:30)	語学研修:映画 Vancouver Film School 訪問	特別授業:バンクーバーでの映画製作について VFS キャンパス見学
3/27 (水曜日)	午前 (9:00~12:00) 午後 (12:45~16:00)	語学研修:発音+プレゼン準備 High School 訪問	特別授業:カナダのインターナショナル高校の見学
3/28 (木曜日)	午前 (9:00~12:00) 午後 (13:00~16:00)	語学研修:プレゼンテーション Science World	特別授業:サイエンスワールドで科学体験 (英語で体験型のアクティビティに挑戦)
3/29 (金曜日)	午前 (9:00~12:00) 昼食(12:00~12:40) 午後 (12:50~14:00) (14:20~17:30)	インターナショナルクラス お別れ会 & 卒業式 Tad さんお話し UBC 視察	9:00~12:00 まで授業 ランチ&お別れ会、サーティファイケイト(修了書)を渡します Tad さんからのお話を学生ラウンジで聞く専用車で UBC に行き、学校を視察
3/30 (土曜日)	10:00 14:10	ホストファミリー宅から送迎車で、バンクーバー空港へ。 バンクーバー 出発 (JL17)	
3/31 (日曜日)	16:30 18:25 19:50	成田 到着 (JL17) 成田 出発 (JL3009) 伊丹 到着後解散	

参考写真



モダンできれいなキャンパス



外でのワークショップ



授業風景



皆で卒業式



カナダプレイス



サイエンスワールド



ガスタウン



地元のハイスクール

□2018 年 WYP 語学研修 体験談

(2018 年 A コース参加 参加時中学 3 年生 松井 瞳さん)

< とても成長できた 10 日間 >

正直、たった 10 日間ではなにも変わらないだろう。と思っていました。でも、実際はとても成長できた 10 日間でした。そう思った理由は大きく分けて2つあります。1つ目は VIC(語学学校)でのことです。VIC の中は英語で話さないといけなくて、行く前は嫌だなと思っていたのですが、これが結構大切な意味を持っているなと思いました。VIC に通っている生徒は、みんな英語が完璧にできるわけではなく、レベルが同じくらいの人と授業ができるので、なんだか気楽に自分から英語を使って話すことができました。同じ学校の友達同士でも英語で話しました。放課後、VIC から出た瞬間に「久しぶりに日本語話すわ～」とみんなで言い合ったことも出発前からは想像もつきませんでした。2つ目は放課後でのことです。3 時半に学校が終わってから、そのあとは毎日友達と好きなところに行きました。ビーチに行ったり、ショッピングに行ったり、クレープを食べに行ったり。自分たちで行きたいところからバスの時間まで調べて、時には街の人に場所を聞いたりして、自分の好きなことを自分でやり遂げるという体験をすることができました。自然と学校を中心に自分がどこにいるかも大体分かるようになりました。また、何度か迷子になりましたが、最終的にはお家に帰ることができました。誰でもなんとかなります。「たった 10 日間。」という考えは間違っていると今なら胸を張って言えます。

(2018 年 A コース参加 参加時中学 3 年生 浅岡 麻弥さん)

< 「世界」というスケールの大きさを実感 >

私は海外に宿泊するのは今回が初めてでした。もちろん海外の生活様式についての知識は皆無で、ホームステイできちんと 10 日間過ごせるかなとか、ちゃんと英語通じるかなどといった不安を少し抱えていました。しかし、カナダの人にとっては当たり前の日常でも、ほんの些細なことでも、私にとっては全てが新しく、とても多くの発見がありました。本当に毎日が楽しくて、日本で抱えていた不安などどこかに消えてしまいました。また、カナダの方は本当に親切で、一生懸命伝えようとすれば、相手も一生懸命聞いて理解しようとしてくれました。学校では文法やボキャブラリーを学ぶと同時に、リスニング能力やスピーキング能力がたくさん身に付きました。また、世界中の国の人たちの日本とは違った考え方をたくさん学ぶ事ができました。英語を学ぶことを嫌う人もいます。けれど、私は今回カナダを訪れ、10 日間生活するうちに英語を学ぶことは大切だと改めて感じました。英語は世界で学ばれていて、英語を学び、話し、世界の人たちとコミュニケーションをとることで、日本という狭い社会では気付かなかったこと、さらに「世界」というスケールの大きさを実感しました。

研修先の語学学校 VIC では色々な国の人と交流することができて、お互いの共通語が英語しかなく、英語を話すことで色々な可能性が広がるなということが分かりました。バンクーバーは色々な国の人住んでいるので、街をあるくだけでとても刺激的で楽しかったです。英語がとても重要で、話せるようになると色々な国の人との交流が深まり、とても良いと身に染みて感じたので、これからもより英語に力を入れたいと思いました。

(2018 年 Aコース参加 参加時中学 2 年生 木村 美咲さん)

< 自分で乗り越えることで一步先に進めた >

私はこの研修で数え切れないくらいの苦勞と共に学びを得ました。特に私は学校での学びが大きかったです。学校の決まりで日本人の友達とも英語で会話しなくてははいけませんでした。はじめは、普段は非常に仲の良い友達とも学校に入れば一言も話すことが出来ませんでした。しかし、授業を受けていくうちその行動は一変しました。授業では隣の人と意見交換をする時間が沢山あります。その時に沢山の外国人の方が、ジェスチャーなどで色々な事を私に質問して下さいました。そして、自分も英語が上手く使えなくても積極的に話そうと刺激を受けました。段々と英語で日本の友達とも会話が弾むようになり、外国人の友達も沢山出来ました。授業の意見交換の時間も足りないくらい会話が弾み沢山のひとと話し合うことが出来ました。英語だけではなく人として沢山のことを学ぶことが出来ました。また言語が通じないだけでなく、日本の食事、日本の家など勿論違い、迷子になることも多々ありましたが、それを自分で乗り越えることで一步先に進めたように思います。

(2018 年 Aコース参加 参加時中学 3 年生 羅門 愛奈さん)

< 本当にカナダが大好きになりました。 >

初めての短期留学で最初はとても不安だったけど、カナダについて日本とは全くちがう街並みを見て、これからの生活が楽しみになったのを覚えています。迷子になっても、授業で先生の言ってることが分からなくても、たずねよう、伝えようという意思をもって相手に話せば、ちゃんと分かりやすく答えてくれるし、それをふまえて、あの時この英語を使って話せば良かったなと振り返って、もっと勉強したいと思うことができました。本当にカナダが大好きになりました。とってもいい環境で学んで、観光して、食べて、友達と楽しむことができました！参加して良かったです。

(2018 年 Bコース参加 参加時中学 2 年生 森居 華さん)

< 本当に親切な人たちがいたおかげ >

私は今回が初めての海外で、飛行機にすら乗ったこともない何もかもが初めての体験でした。カナダに行く前は、すごい不安を抱えていて、カナダについた時は日本と違う風景に戸惑いを隠せませんでした。特に、交通機関を利用した時に、肌の色が様々な人が乗っている環境が世界中から人々が集まっているようでとても新鮮でした。そしてカナダの人達はみんなとても優しくかったです。ホストファミリーは英語が全然分からない私にも親切に家のルールを教えてくれて、バスの乗客の方には、バスのドアの開け方を教えてもらうなど、困ったことを助けてもらいました。本当に親切な人たちがいたおかげで、10 日間無事に楽しく終えることが出来ました。

(2018 年 B コース参加 参加時中学 2 年生 谷口 華野さん)

< なにもかも快適という環境じゃないからこそ成長できた >

私は今回初めて海外でホームステイを経験しました。ホストマザーに上手く言いたいことが伝わらなかつたり、ご飯で苦手なものが出たり、初めの 2 日間くらいの間は結構しんどかったです。でも、だんだんご飯にも慣れてきて、日常会話で使う英語も少しずつ分かってきたので、もう今になっては帰りたくないという気持ちもちよっとあります(笑) なにもかも快適という環境じゃないからこそ、自分がすべき義務などが増えて、それをこなすうちに成長できたと思います。

(2018 年 B コース参加 参加時中学 3 年生 高木 聖馬さん)

< I want to go there again! >

僕は今回の研修で初めてなことだらけでした。初のカナダで初のホームステイで初の語学研修で初の海外の電車など、今まで体験したことなかったことを体験することができました。ホームステイでは初めてだったので、不安を抱いていたけれど、生活していくにつれホストファミリーも温かく迎え入れてくれて、優しく接してくれてとても楽しく幸福感でいっぱいでした。また、カナダの人たちはとても親切で道を尋ねると必ず教えてくれて、素晴らしい国だと思いました。この研修で僕は言葉が上手く通じにくくても話しかけることが大事で、英語が上手く話せなくてもちゃんと通じることを学びました。

(2018 年 B コース参加 参加時中学 3 年生 岩戸 清義さん)

< 未知の世界にとっても興奮 >

カナディアンは皆優しく、カタコトの英語でも真剣に聞いてくれました。食べ物のサイズが大きく、ファーストフード店で出てくるものなども日本のものよりも1回り大きかったりした。ホストファミリーも優しく、何度も聞きなおしても丁寧に答えてくれました。ほとんど海外に行ったことが無かったので、今回の体験を通じて色々学ぶことが出来ました。日本から一歩外に出ると未知の世界が広がっていて、とても興奮しました。そして一番良かったのが、英語は話せなくても単語を話していれば通じるという事です。

研修費用

A コース General English & Electives - ¥369,000 (企画料金¥30,000を含む)定員約15名
B コース English & Activity Program - ¥384,000 (企画料金¥30,000を含む)定員約20名
○最少催行人数：全体10名以上 *またBコースが8名を下回る場合は費用が変動します。

○費用に含まれるもの

授業費用、教材費、登録料、ホームステイ申込金、ホームステイ費用(3食含)、送迎費(空港往復)、通学用の市バス費用、研修準備英語講座授業料、サポート費用、アクティビティ費用、旅行企画料金、航空運賃(国内線を含む)

注意：

○上記の他に次の費用(変動いたします)が別途必要です。
¥7,481(空港施設使用料+現地空港税) ¥28,000(燃油サーチャージ) 2018/8/21現在)

上記 研修費用に含まれないもの

- 燃油サーチャージ、空港施設使用料、現地税
- 現地初日のランチ費用(\$5~10)
- 個人的諸費用、通学以外の交通費、ホームステイ以外の飲食料金、電話料金、サービス費など
- 超過手荷物料金
- ご自宅から集合先空港までの運賃
- 海外留学保険(安全の為お申込を推奨します。ご相談下さい)
- 査証費用(必要な方のみ)
- 旅券(パスポート)申請費用 - カナダ出国日+1日以上までの有効な旅券が必要です。
- eTA(簡易ビザ)申請費用 - 2016年3月15日より、カナダ政府はeTA(簡易ビザ)を導入し、カナダ短期滞在においても必ずeTAが必要となりました。eTAはオンラインで申請することができ、基本は自己申請となります。本研修参加者様には、弊社が作成しました日本語でのガイドラインを提供しております。

○お申込について

お申込締め切りは2018年10月17日(水)が第一次締め切りとなっております。別紙、申込書を期日までに下記の提出先へのご提出下さい。

申込書 提出先: 同志社中学校 校務センター FAX 提出可

〒606-8558 京都市左京区岩倉大鷲町 89 TEL:075-781-7253 FAX:075-781-7254

○取消料について

選考、抽選が終わった後、申込金(¥30,000)をご請求申し上げます。申込金のお振込をもってお申込決定(旅行契約の確定)となります。その後、個人のご都合による取消の場合は下記の取消料が発生します。

旅行契約の解除期日(取消日)	取消料(お一人様)
申込日から起算して8日まで	無料
申込日から起算して9日目以降	¥30,000
研修開始日の30日前から3日前まで	研修費用の20%
研修開始日の前々日から研修開始日まで	研修費用の50%
研修開始日以降、又は無連絡不参加	研修費用の100%

お問い合わせ先

ヒラタ・アンド・アソシエイツ(株) 国際ユースプログラム 運営事務局
〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-10-26 江戸堀コダマビル
電話：06-6225-2645 FAX:06-6225-2646 E-mail: ryugaku@come-to-canada.com